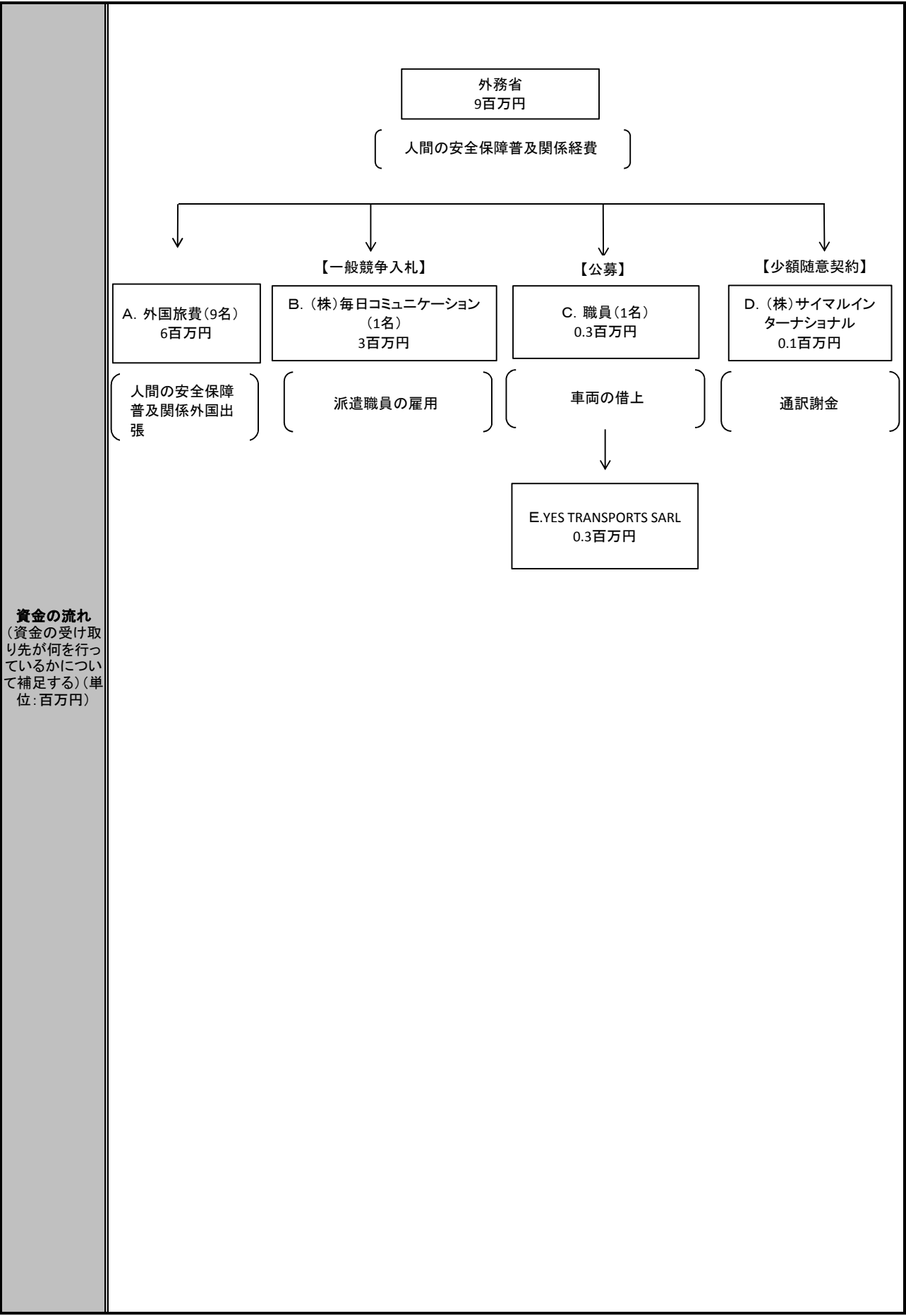


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	人間の安全保障普及関係経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	—	担当課室	地球規模課題総括課	課長 松浦 博司				
会計区分	一般会計	施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条1項ハ、3項、7項 外務省組織令第72条	関係する計画、通知等	政府開発援助大綱、政府開発援助に関する中期政策					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国が外交の柱の一つと位置付けている人間の安全保障を国際社会において一層普及・推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	上記目的を実現するために、国際会議への出席・意見交換等の実施、人間の安全保障に係る様々な調査を通じた今後の活動方針の作成等を行う。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	22	22	18	12	12	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	22	22	18	12	12	
		執行額	14	13	6			
	執行率(%)	63.2%	60.3%	47.4%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	国連総会決議への共同提案国数を成果指標とする。2010年7月、人間の安全保障に関する初めての国連総会決議を採択。35か国が共同提案国に加わった。国連加盟国全193か国から支持が得られるよう、引き続き人間の安全保障の普及に努める。		成果実績	共同提案国数	0	0	35	193
			達成度	%	0	0	18	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	年1回以上人間の安全保障プロジェクト実施状況に関する調査を行い実態及び効果を確認。右成果をもって今後の方針を人間の安全保障諮問委員会で議論。		活動実績 (当初見込み)	回	1	1	0 (1)	— (1)
単位当たりコスト	0円／調査所要額		算出根拠	平成22年度調査実績なし				
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	謝金	3,269	2,661					
	職員旅費(外国)	5,822	5,532					
	有識者旅費	2,806	3,037					
	車輛借料	0	336					
計	11,897	11,566						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成22年度は他案件予算不足の折その財源となり調査を行なえていないが、本件は経費を全額委託調査する方式でなく、各案件個別に出張を行い専門性が必要な場合のみ諸謝金を利用し、成果物を作成するなど徹底的に予算削減を図った事業であり、我が国外交の柱の一つである人間の安全保障普及のために実態及び効果の検証が不可欠であることから現状維持すべき。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		単価見直し等による減額	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減(単価見直し等による減額)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.(株)毎日コミュニケーションズ			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	本省職員A	1			
計		1	計		0
B.外国旅費(8名)			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	派遣職員	3			
計		3	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員A	外国出張旅費	1	—	—
2	職員B	外国出張旅費	0.9	—	—
3	職員C	外国出張旅費	0.8	—	—
4	職員D	外国出張旅費	0.8	—	—
5	職員E	外国出張旅費	0.6	—	—
6	職員F	外国出張旅費	0.4	—	—
7	職員G	外国出張旅費	0.4	—	—
8	職員H	外国出張旅費	0.4	—	—
9	職員I	外国出張旅費	0.4	—	—
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)毎日コミュニケーションズ	派遣職員の雇用	3	7	76.43%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員A	車両の借上	0.03	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サイマルインターナショナル	通訳謝金	0.1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	YES Transports SARL	車両の借上	0.3	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					